



学校だより 4月号

～豊かで調和のとれた子の育成～

【た】くましく生きる人 【な】かよく生きる人

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tana/>



みのたなくん

心を新たに1年間のスタートを！

校長 酒井 浩明

例年より、シャクヤクやユリ、ヤマイモなどの花や草の芽が早く伸び出している春を迎えました。

昨年度は、PTA会長様はじめ保護者の方々、町内会長様はじめ地域の皆様には、コロナ禍のなかでの対応にご理解とご協力をいただき、大変お世話になりました。本校は、保護者や地域の皆様に守られ、支えられた学校であることを改めて痛感し、皆様に深く感謝申し上げます。

私もこの4月1日で着任して3年目を迎えます。春休み中に農道を歩き通勤する途中では、田植えの準備が行われ、今年も大好きな田奈小学校の子どもたちとまた、四季を感じながら一緒に農作業をし、生活できることの喜びを実感させてくれました。

本校では、本日1年生を迎え、令和3年度がスタートいたしました。新1年生の入学と在校生のみなさんの進級を心からお祝い申し上げます。特に、1年生の保護者の方々にとっては不安もありながらも、待ちに待った小学校入学ではなかったかと思います。新しいランドセルを背負って元気に通い、1日も早く田奈小学校に慣れ、たくさんの友達と楽しい学校生活を送ってくれることを願っています。

この入学式の準備を前日の4月6日、新6年生がしっかり行ってくれました。6年生になったばかりですが、5年生の頃から思いを高め、一生懸命準備をしてくれている姿は、実に頼もしく、今後さらに、頼れる優しさももった「田奈小学校の代表の顔」に成長してくれることを期待させてくれるものでした。

さて、今年度も本校の学校教育目標は、『豊かで調和のとれた子の育成』

【た】くましく生きる人

体を鍛え心しなやかにし、粘り強く学習に取り組める心身ともに健やかな子ども

【な】かよく生きる人

一人ひとりのよさを認め合い、多様な人々と協働し合う子ども

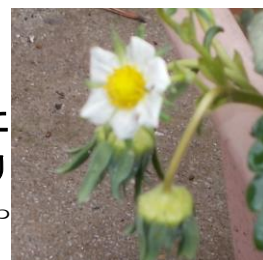
を目標に、田奈の地に受け継がれている伝統文化を大切にしながら、感染症の動向や社会変化を見通しながら『温故創新』を合い言葉に、新たな学校の姿を模索しながら、一人ひとりを大切にした教育活動を実践していきたいと考えています。

学校では、一人ひとりの子どもを多くの教職員で見守り、「チーム田奈小」として育てていきます。児童と担任という関係だけでなく、全職員で共通理解をもちながら、成長を支援していきたいと思っています。

そして、私たち教職員の力に、保護者や地域の皆様の力を合わせていただき、子どもたちを共に育てる充実した学校教育活動を営んでいけたらと思っています。

子どもたちもよりよい自分の姿を目指して、心新たにスタートを切っています。

今年度も昨年度に引き続き、一年間どうぞよろしく願いいたします。



<保健室側の苺の花>